

衆議院安全保障委員会ニュース

【第201回国会】令和2年6月16日（火）、第5回の委員会が開かれました。

1 国の安全保障に関する件

- ・茂木外務大臣、河野防衛大臣及び政府参考人に対し質疑を行いました。
（質疑者）寺田学君（立国社）、本多平直君（立国社）、重徳和彦君（立国社）、屋良朝博君（立国社）、赤嶺政賢君（共産）、串田誠一君（維新）

（質疑者及び主な質疑事項）

寺田学君（立国社）

- （1） イージス・アショア配備計画の停止
 - ア 当該停止の判断がなぜ今なされたかについての河野防衛大臣の見解
 - イ 一度決定したことを方向転換・撤回できないという「行政の無謬性」を打ち破る判断を今回行ったとの評価に対する河野防衛大臣の見解
- （2） グローバルホークの取得等にも見られるような「行政の無謬性」にとらわれることなく、真に必要な防衛装備品に予算をつけていく姿勢が必要であるとの考えに対する防衛省の見解

本多平直君（立国社）

- （1） イージス・アショア配備計画の停止
 - ア 安倍総理の了解の有無
 - イ 国家安全保障会議において配備計画の停止の方針が変更となる可能性
 - ウ 国家安全保障会議及び閣議における決定により配備計画が停止ではなく撤回となるとの理解に対する河野防衛大臣の見解
 - エ 茂木外務大臣が報告を受けた時期及び態様
 - オ 配備計画の停止に対する茂木外務大臣の見解
 - カ 配備計画の停止による日米関係への影響
 - キ 今回の停止判断に当たってブースターの落下場所の問題以外にイージス・アショア導入の費用対効果やミサイル技術の進展に伴う迎撃能力の問題も要因となった可能性
 - ク 飛行経路をコントロールし演習場内に落ちるような運用をしていくとの岩屋前防衛大臣の答弁が虚偽答弁に当たる可能性
 - ケ ブースターの落下に関する日米協議の状況についての説明が不足していたとの指摘に対する河野防衛大臣の見解
 - コ イージス・アショア配備で既に支出した金額
 - サ 既に契約した約1,800億円の支出を取り止めることができる可能性
 - シ イージス・アショア導入を閣議決定した経緯を改めて検証すべきとの指摘に対する河野防衛大臣の見解
- （2） コロナ禍のため寄港地に上陸できないことに鑑み中東地域への護衛艦の派遣期間の短縮を検討する必要性
- （3） 再就職等監視委員会から要請があった陸上自衛隊の将官級の天下り問題に関する調査の報告時期

重徳和彦君（立国社）

- （1） イージス・アショア配備計画の停止に伴う中期防衛力整備計画の見直しの要否についての河野防衛大臣の見解

- (2) 人権問題や安全保障問題を抱える習近平中国国家主席の国賓としての訪日及びその延期に対する河野防衛大臣の見解
- (3) 令和2年度第2次補正予算における10兆円の子備費の計上
 - ア 当該子備費の適切性についての河野防衛大臣の見解
 - イ 令和元年度の中東地域における自衛隊による情報収集活動及び平成26年度の普天間飛行場の代替施設の整備に係る経費について補正予算を提出せず子備費を使用した理由
 - ウ 単純な内容の予算について補正予算として国会に提出する場合と子備費使用を閣議決定する場合を比較した際の支出までに要する期間の差異及び前者の実務的問題点
 - エ 有事において子備費からそれに対処するための予算を支出することについての河野防衛大臣の見解
- (4) コロナ禍における外国人技能実習生等に対する支援策
 - ア 帰国待機中の外国人技能実習生及び留学生の実態、人数及び政府の対応
 - イ 外国人技能実習生等に対するセーフティネットの在り方についての出入国在留管理庁の見解
 - ウ 在日外国人の人権を尊重することがアジア諸国における我が国の存在感を高め、ひいては安全保障に資するとの考えに対する河野防衛大臣の見解

屋良朝博君（立国社）

在沖繩米海兵隊のグアム移転等

- ア グアム等への移転開始時期及び移転員数
- イ グアム移転事業に係る支出済予算額、使途及び今後の支出予定経費の総額
- ウ グアム移転事業と普天間飛行場代替施設に関する進展との関連性の有無
- エ グアムへの移転員数を踏まえて施設需要を見積もった上で予算執行を行う必要性
- オ 第31海兵遠征部隊（31MEU）及びその構成部隊の兵員数並びに31MEUの主力部隊の概要及び兵員数
- カ 31MEUの主要任務
- キ 31MEUの隊員の輸送手段、その配備先及び輸送能力
- ク 31MEUの隊員の普天間飛行場所属の航空機以外の輸送手段
- ケ 31MEUの隊員の輸送に用いられる強襲揚陸艦の配備先及び輸送能力
- コ 31MEUの年間のアジア・太平洋地域への遠征期間
- サ 31MEUの兵員数や輸送能力などの事実を踏まえてグアム移転事業や普天間飛行場代替施設建設の合理性を判断する必要性

赤嶺政賢君（共産）

- (1) イージス・アショア配備計画の停止
 - ア 今回判明したブースターを演習場内又は海上に確実に落下させるための改修に必要な追加のコスト及び期間の具体的内容
 - イ 追加分を含めたイージス・アショアのコストの総額及び内訳
 - ウ イージス・アショアと同様に辺野古新基地の工事を停止して事業を再検討する必要性についての河野防衛大臣の見解
- (2) 辺野古新基地建設工事に係る埋立用土砂の採取場所
 - ア 本年4月21日に政府が沖縄県に提出した設計変更承認申請書の添付図書において埋立用土砂の採取場所の記載を具体的な区域名が分からないように変更した理由
 - イ 埋立用土砂の採取場所として記載されている「北部」及び「南部」が指す具体的な区域名
 - ウ 「南部」に糸満市の鉾山が含まれるかどうかについての防衛省の見解

- エ 申請書の添付図書の変更のために必要な手続
 - オ 埋立用土砂の採取場所が分からない形に申請書を変更したことは埋立承認の際の留意事項に違反するのではないかと指摘に対する防衛省の見解
 - カ 防衛省が委託した平成 30 年の資材調達検討業務における採石場ごとの土砂のストックと内訳の資料を提出できない理由及び提出予定時期
- (3) 辺野古新基地建設工事のジュゴンへの影響
- ア 本件工事のジュゴンへの影響に関して本年 4 月及び 6 月に沖縄防衛局が沖縄県から受けた行政指導の内容
 - イ 国際自然保護連合（IUCN）のレッドリストにおいてジュゴンが絶滅の一步手前の状態とされたことについての河野防衛大臣の認識
 - ウ 本年 2 月及び 3 月に確認されたジュゴンとみられる鳴き声が休日と夜間に集中していることと本件工事との関係性
 - エ 工事の途中でジュゴンと見られる鳴き声の確認された本年 3 月 6 日及び 25 日の工事内容が大きな水中音を発するものでなかったのではないかと指摘に対する防衛省の見解
 - オ 工事海域に配置されている監視用プラットフォーム船がジュゴンの存在を確認できなかった理由
 - カ 環境保全のための監視体制が不十分ではないかと指摘に対する防衛省の見解

串田誠一君（維新）

- (1) イージス・アショアの配備計画を停止した場合にミサイル防衛態勢におけるイージス・アショアの役割をイージス艦による対処で補完できるのかとの懸念に対する河野防衛大臣の所見
- (2) 我が国が拉致問題に関して国際社会から協力を得るためにも人権侵害に対しては隣国に毅然とした態度を取るべきとの指摘を踏まえた香港への国家安全法導入をめぐる問題についての茂木外務大臣の所見
- (3) コロナ禍での災害に係る自衛隊の救助態勢についての河野防衛大臣の所見

2 西銘委員長から、本委員会に送付された自衛隊員の再就職状況に関する予備的調査（安住淳君外 126 名提出、令和 2 年衆予調第 2 号）の要請について、去る 4 月 23 日に、調査局長に対し予備的調査を命じた旨の報告がありました。